

科目名	保育実習指導3（保育士必修）				
授業形態	演習	学年	2		
開講時期	2021年度 後期	単位数	1		
担当教員	市川 和彦、鈴木 勲				
内容および計画	<p>本講義では、以下の点について理解することを目標とする。</p> <p>1 児童福祉施設（保育所以外）、その他社会福祉施設の養護を実践に実践し、保育士として必要な資質・能力・技術を習得する。</p> <p>2 家庭と地域の生活実態にふれて、子ども家庭福祉ニーズに対する理解力、判断力を養うとともに、子育てを支援するために必要とされる能力を養う。</p>				
1	実習計画書の作成（1）				
2	実習計画書の作成（2）				
3	部分実習実技（1）				
4	部分実習実技（2）				
5	指導案作成（1）				
6	指導案作成（2）				
7	実習体験のふりかえりと課題の整理（1）				
8	実習体験のふりかえりと課題の整理（2）				
9	実習体験のふりかえりと課題の整理（3）				
10	実習体験のふりかえりと課題の整理（4）				
11	実習報告書の作成・課題研究、事例研究まとめ（1）				
12	実習報告書の作成・課題研究、事例研究まとめ（2）				
13	実習報告書の作成・課題研究、事例研究まとめ（3）				
14	実習報告書の作成・課題研究、事例研究まとめ（4）				
15	実習報告書の作成・課題研究、事例研究まとめ（5）				
<b>教科書</b>					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
保育実習 I a にて使用した下記のテキストを継続使用するので、毎回持参すること。					
1) 福島県保育者養成校連絡会 『保育実習の手引き』					
2) 福島県保育者養成校連絡会編 『福島県保育実習施設』					
<b>参考書</b>					
<b>成績評価</b>					
	評価方法				割合(%)
	実習先評価				60
	受講態度（教員評価）				20
	提出物				20

学習到達目標	児童福祉施設の保育士、児童指導員、家庭支援専門員、コメディカルスタッフ等の他専門職との連携・協働による保育・支援について理解できた。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：障害児入所施設に4年、障がい者支援施設に8年、児童養護施設に3年身を置きケアワークに従事してきた。
その他	保育実習Ⅲも併せて必ず登録してください。